

# 2019年度全国高等学校定時制通信制体育大会

## 大会賛助金・大会プログラム掲載広告の依頼について

謹啓 初夏の候、益々ご多祥のことと心からお慶び申し上げます。

平素より本大会に格別のご理解を賜り、ご指導・ご協力をいただいておりますこと厚く御礼申し上げます。

さて、全国高等学校定時制通信制体育大会は今年も無事に開催の運びとなりました。昭和41年に公益財団法人全国高等学校定時制通信制教育振興会、公益財団法人JKA等のご支援のもと、第1回大会を、陸上競技・自転車競技において開催し、現在は卓球・ソフトテニス・柔道・剣道・バスケットボール・バレーボール・サッカー・バドミントンと合計10種目の全国大会を開催しております。第1回大会においてはわずか17都府県500余名の参加でありました。現在では5000名を越える選手が参加し、定時制通信制唯一の全国大会として、選手達の目標になっていることは事実であります。

発足当初を考えると、このように50数年に及ぶ歴史を重ねることができましたのも、ひとえに、皆様方の永年にわたりますご支援によるものと関係者一同厚く感謝申し上げます次第であります。

現在、高等学校の就学生徒数は、少子化の影響により減少の一途であり、定時制通信制の生徒の数も急激に減少しております。しかしながら、この唯一の全国大会は、今を生きる多様な高校生にとって、大変かけがえのない大会であり、全国から集まる多数の選手たちが多くの感動を体験できる機会として、関係者一同、過去の経験と反省を活かすべく更なる大会の充実と発展に全力を注いでおります。

記録的には、全日制の生徒に及ばない点もありますが、競技に対する意欲、情熱、そして姿勢は多くの共感を呼び、ここ数年は報道関係者の取材も多くなって参りました。

今年度も多くの関係者に見守られながら7月28日から東京都（陸上競技・卓球・柔道・剣道・バスケットボール）、静岡県（自転車競技・サッカー）、千葉県（ソフトテニス）、神奈川県（バレーボール・バドミントン）において、一流の会場を使用して約3週間にわたり熱戦が繰り広げられます。

定時制通信制に学ぶ多くの生徒諸君たちの期待に応える本大会の意義をご理解いただきまして皆様方の温かいご支援・ご指導・ご協力をお願い申し上げます次第であります。

なお、大会プログラムは、各大会の規模にもよりますが500部～2000部を予定しております。大会プログラム掲載広告の原稿は、勝手を申し誠に恐縮に存じますが令和元年6月下旬頃までに各大会事務局までにいただければ幸いです。

皆様方には、業務繁忙のことと存じますがおからだには十分ご配慮されまして、ご健康でありますようお願い申し上げますとともに、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

平成31年4月吉日

(公財) 全国高等学校体育連盟定時制通信制部

部長 平田 誠

